



春日部市立桜川小学校

学校だより

12月号

令和2年11月30日発行

春日部市大倉496-1 Tel 746-6238 児童数649名(11/30現在)

桜川小HP <https://schit.net/kasukabe/essakuragawa/>

学校教育目標

- 進んで学ぶ子(かしこく)
- 思いやりのある子(やさしく)
- 体をきたえよく働く子(たくましく)

地域と共に はぐくむ
やさしさと笑顔あふれる
活力ある学校

12月の生活目標

「身のまわりの整理整とんをしよう」

※上手に片づけて、新しい年を迎えよう

桜っ子の ますますの成長に期待！

寒さが日に日に厳しくなってきました。正に冬将軍の訪れを感じます。二十四節気では、12月中旬頃(今年は12/7～12/20)を大雪(たいせつ)と呼びます。山地ではもちろん、平地にも雪が降る時期となりました。でも、校庭には、いつもマラソンや縄跳び、鬼ごっこなど、寒さに負けず元気いっぱいにごさす桜っ子の姿があります。やはり、元気いっぱい、楽しそうにごさす子供たちを見ていると嬉しい気持ちになります。

先日、学校の周囲の落ち葉掃きをしました。前日までの強風のせいでかなりの量の落ち葉があり苦戦していましたが、通り過ぎる地域の方々の多くが「大変ですね。お疲れ様です。」と声をかけてくださいました。中には、自転車をわざわざ降りて、労いの言葉をかけ、飲み物を渡してくださる方もいました。とても寒い日でしたが、心が温かくなりました。改めて、地域の方々の優しさ、温かさを感じ、ますますこの地域が好きになりました。

さて、先日、今年度初めての学級懇談会を開催しました。多くの保護者の方々にご来校いただく中で、子供たちのより良い成長に向けた有意義な懇談の場とすることができました。ご協力ありがとうございました。懇談会の折、放送による校長挨拶の中で申し上げましたが、本年度は、①気持ちの良い相手に伝わる挨拶の徹底、②互いの良さを認め、一人一人に居場所がある学級・学校づくり、③伝え合い、学び合う授業づくり、④体を鍛え、進んで働く桜っ子の育成 の4つを重点として教育活動を行っています。コロナ禍で思うように活動できないこともありますが、少しずつ成果を挙げ、子供たちの姿が目指す方向に変容していると実感しています。特に挨拶については、「おはようございます」「こんにちは」と、校舎内外で気持ちよく交わされる場面がよく見られるようになりました。また、友達の良いところを見つけ表彰された桜っ子は、11月末現在のべ220名以上、良いことをして表彰された桜っ子はのべ410名以上、互いの良さを認め合う姿勢も広がってきています。チームワーク賞も8クラスに賞状が授与されています。クラスの絆・協力性の高まりも感じます。桜っ子のますますの成長に期待しています。(校長 加藤大二)

☆いきいきと学びます。 ～体験・交流を通して学びを深めます。～



道路を安全に歩くために
(1年生交通安全教室)



秋を楽しもう
(2年生生活科校外学習)



初めての書ぞめのために
(3年生書ぞめ教室)



手と心で読む
(点字体験をする4年生)



タブレットPCを使って学習
(5年生算数の授業)



小学校生活最後の持久走大会に向けて
(6年生持久走大会の練習)



生き物と触れ合う
(ふれあい動物園でのなかよし学級)



生活美化委員会の子たちが、教室の整頓具合を見て、整っていたらビー玉を入れていきます。多くのクラスで整頓ができています。学びの第一歩は、環境を整えることですね。



小塩先生の異動に伴い、11月9日より新たに着任しました渡辺真弓先生です。2年生の書写や算数、3年生の外国語活動などを担当します。よろしくお願いします。

